

利用例

1

菌叢解析におけるコントロール

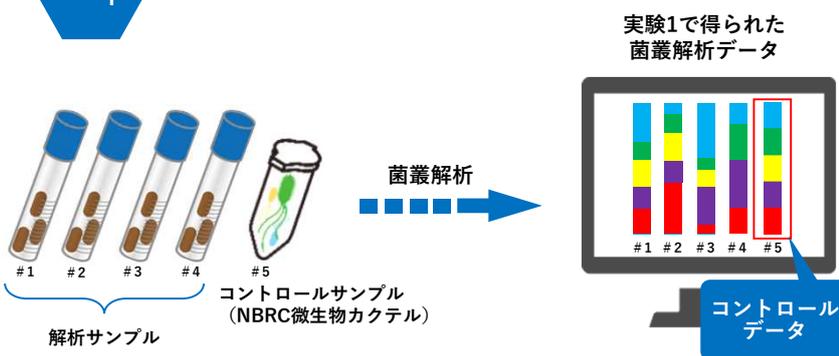
ゲノムを用いた菌叢解析を行う際、毎回もしくは定期的に“NBRC微生物カクテル”をコントロールとして加え、菌叢解析データの信頼性を評価する。（精度管理）

予備実験



※コントロールサンプル（NBRC微生物カクテル）を複数用いて、正しく実験を行った時に得られるデータを、スタンダードデータとして定めておく。

実験 1



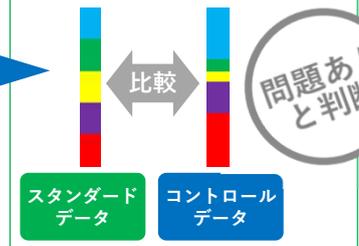
評価方法

予備実験で取得したスタンダードデータと実験1のコントロールデータの差を検証する。差異がなかった場合は、**実験1で得られた解析サンプルのデータは、信頼性が高いと判断する。**



スタンダードデータ コントロールデータ

N回目の実験のコントロールデータと、スタンダードデータの差が許容範囲を超えた場合、**N回目の実験で得られた解析サンプルのデータは信頼性が低いと判断する。**



スタンダードデータ コントロールデータ

N回目の実験

